

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2003-343513(P2003-343513A)

【公開日】平成15年12月3日(2003.12.3)

【出願番号】特願2002-157103(P2002-157103)

【国際特許分類第7版】

F 15 B 15/10

【F I】

F 15 B 15/10 G

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月16日(2004.8.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

また、第1アクチュエータAC1のバネ部材31の固定は、両端のみであるため、あるヒンジが部分的に深い屈曲状態になってもバネ部材31は全体の伸びの中で吸収し、部分的に過大に伸張されることはないとため、耐久性を高めることができる。

また、骨部材11a, 11b...および先端骨部材12の案内溝14a, 14b..., 12a内にバネ部材31を収容したため、第1アクチュエータAC1の屈曲時に位置がずれることがない。